

プラスチックレンズ

1名分料金で
2人目無料

設計の基礎と成形技術

- ◆日時:2018年10月26日(金) 13:00~16:00
- ◆会場:商工情報センター カメラプラザ 9F 会議室
- ◆聴講料:1名につき49,980円(税込、資料付)

※会員登録(無料)をしていただいた方には下記の割引・特典を適用します。

- ・1名でお申込みされた場合、1名につき47,250円
- ・2名同時でお申し込みされた場合、2人目は無料(2名で49,980円)

※大学生、教員のご参加は、1名につき受講料10,800円です。
(ただし、企業在籍者は除きます。また、2人目無料も適用外です。)

セミナーお申込みFAX

03-5857-4812

※お申込み確認後は弊社よりご連絡いたします。

●講師:合同会社 PHOTONICS 代表 嵐田 隆夫 氏

【ご略歴・ご活躍】

1. (株)エンプラス 常務取締役オプト事業管掌
非球面・自由曲面・ホログラム素子等開発・生産。
2. (株)精工技研 オプト事業部長
リフロー対応超耐熱レンズ開発・生産。
3. マイルストーン(株) 代表取締役社長
4. 合同会社PHOTONICS設立代表就任
光トランシーバー用複合レンズの受注と生産指導。
国内金型メーカーでのレンズ金型生産立ち上げ指導。
中国・韓国携帯カメラレンズメーカーの技術顧問。

【受講対象】

企画・開発・技術・製造及び金型設計製造業務に携わる方

【必要な予備知識】

特に予備知識は必要ありません。基礎から解説いたします。

【習得できる知識】

分かりやすく、マル秘の多いプラスチックレンズの基礎が学べ、
設計・生産などの実務が学べる

【講座の趣旨】

スマホのカメラやドライブレコーダーまた監視カメラや光センサーなどの製品は個人やセキュリティニーズの高まりから近年大いに普及してきています。こうした製品には従来ガラスレンズが使われてきましたが形状の自由度や生産性の高さ等からプラスチックレンズが多用されています。
ガラスレンズでは作りにくかった非球面や自由曲面形状を持つレンズや回折を利用したホログラム素子などのマイクロプティクス(微小光学素子)がプラスチックでは具現化可能で部品としての性能が格段に向上しました。
しかしながらこうしたプラスチックレンズにも多くの弱点があり、それを良く理解して設計や生産の勘どころとしてわきまえる必要があります。
本セミナーではプラスチックレンズの基礎を説明しその長所短所を良く理解していただき新しい製品や部品の開発などに役に立てていただくことを期待します。

【プログラム】

1. プラスチックレンズの種類と市場
 - 1-1 光学製品とプラスチックレンズ
 - (1) 携帯カメラ
 - (2) ドライブレコーダー
 - (3) 監視カメラ
 - (4) 車載ヘッドライト
 - (5) HUD, VRなど
2. プラスチックレンズの材料
 - 2-1 特性
 - 2-2 トピックス
3. プラスチックレンズの設計
 - 3-1 非球面・自由曲面・回折素子
 - 3-2 良い設計をするには
4. プラスチックレンズの成形
 - 4-1 射出成形法
 - (1) プロセス (2) 金型 (3) 成形 (4) 成形の勘どころ
 - 4-2 金型の精密加工
 - 4-3 設備
 - (1) 成形機 (2) 周辺機器 (3) 測定機器と環境
 - 4-4 コーティング・組立・評価
5. 課題
 - 5-1 歩留まり
 - 5-2 採算性
6. まとめ

【質疑応答・名刺交換】

『プラスチックレンズ』セミナー申込書

FAX:03-5857-4812

会社・大学			
住所	〒		
電話番号		FAX	

お名前	所属・役職	E-Mail
①		
②		

会員登録(無料) ※案内方法を選択してください。複数選択可。

Eメール 郵送

● セミナーの受講申込みについて ●

必要事項をご明記の上、弊社へFAXでお申込み下さい。弊社で確認後、必ず受領のご連絡をいたしまして受講券、請求書、会場の地図をお送りいたします。

セミナーお申込み後のキャンセルは基本的にお受けしておりませんので、ご都合により出席できなくなった場合は代理の方がご出席ください。

お申込み・振込に関する詳細はHPをご覧ください。
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/entry>

個人情報保護方針の詳細はHPをご覧ください。
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/privacy>